



発行所 長野市立城山公民館
 電話 232-3111
 編集人 小林洋子
 発行人 (社)ながのコーポ
 印刷所 長野福祉工場

管内の世帯数 (30・8・1)
 第1地区… 2,815
 第2地区… 5,416
 合計…8,231世帯

家庭・地域をつなぐ〈その4〉地域の防災を考える

城山公民館をめざして

今年の夏は、気温35度以上の猛暑日が続き、40度を超える最高気温の記録を更新しました。ちなみに、真夏日や猛暑日は平成19年(2007年)に

気象庁が設定した暑さの区分です。また、西日本を襲った豪雨災害(ゲリラ豪雨は正式な気象用語ではないそうです)のように、短時間に予想を遙かに超える雨が降ったり、風速30メートルを超える突風や大竜巻が起きたりすることが近年増えています。

4年前の神城断層地震では、長野市内も大きな被害を受け、今年5月にも、震度5の地震が起きました。自然災害を予想することは大変難しいです。長野市近郊において、地震対策と同様に、豪雨による土砂災害への対応を日頃から考えておく必要があると、地質学者の方は提言

されています。城山公民館区は、第一地区・第二地区の山間地から市街地という広い地域です。そこで、城山公民館として、地域の防災について、具体的な対策を地域の皆様とともに考え、検討する機会を提供して参りたいと考えています。

① 防災への公民館の願い
 第一地区、第二地区それぞれ住民自治協議会を核に防災対策に取り組みを学ばれます。それぞれの取り組みを学ぶ場を提供する役割を城山公民館は担えると考えています。

また課題として、避難場所となる学校や公民館と住民自治協議会の皆様とで、具体的な対応策を検討する機会がないままに今日まで来ているように思います。各組織が単独で対応するのではなく、地域という大きな視点に立って、地域防

災のあり方を検討しなければならぬ時期を迎えていることを、最近の自然災害が示唆しているように思います。では、何をどのように進めていくのか、以下を通じて一緒に考えていきたいと思います。



② 公民館の取り組み
 ・9月5日、宮下健司先生の「弘化の善光寺地震に学ぶ」講演会。地元の過去にあった災害を学ぶことから現在の対策を考える機会にする。

・9月8日、「我が地域の防災を考える」、箱清水、狐池両区長さん、市危機管理防災課のパネルディスカッションから具体策を探る。
 ・11月17日、「長野の大地」講演会、箱清水地区ボーリング結果を受け、地質学から防災を考える。

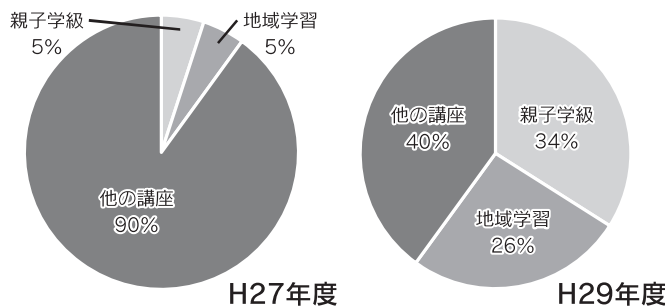
貴重な提言 城山公民館 運営審議会報告

6月28日に城山公民館運営審議会が行われ、平成29年度の報告と、30年度の運営方針について審議されました。

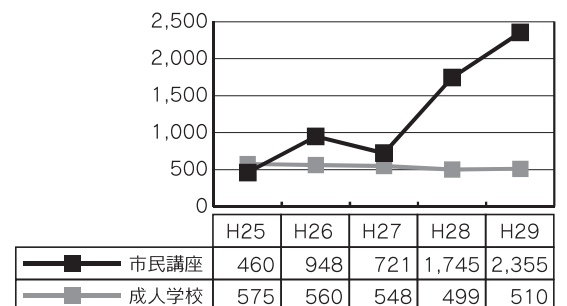
まず、乳幼児から小学生まで、子育て世代に向けた講座「ひよこくらぶ」「あひるくらぶ」に力を入れてきたことにより、市民講座の若い世代の利用者が全体の34%(H27 11.5%)へ、地域の学びの講座受講者が26%(H27 11.5%)と取り組む以前より伸びたことを評価していただきました。

平成28年度から、小中学生を対象とした講座に取り組み、少しずつ小中学生の参加が増えてきています。講座に参加してもらったことから公民館活動を知っていただく取り組みを、地道に続けていくのが大切であることも示唆されました。学校との連携においては、公民館の講師を学校へ派遣すると同時に、公民館へ授業の一環として来て学ぶことも大事であるという、貴重な提言もいただきました。これからも、家庭・地域として学校がつながっていくためには、具体的に何ができるのか考え、努力して参ります。

市民講座における親子学級・地域学習の割合



市民講座と成人学校利用者数の推移



あひるくらぶ
親子で似顔絵

母と描いた似顔絵

下水鉤小学校6年

石坂 恭大

母と一緒に似顔絵講座に参加しました。ぼくは、絵を描くのが苦手だったので、少し心配でしたが、教えてくださる先生がいるということだったので、思い切つて参加しました。

色紙いっぱい大きく描くと、太い線で描くことを教えてもらい描きだしました。

途中、先生が描いた絵を見て、「目と目の間は人によって



違うから、よく見て描いた方がいいよ」とアドバースしてくださいました。ふだん見慣れている母の顔だけ、表情をとらえるのは難しかったです。描き終えて、先生が「絵がもつと上手になるよ」とほめてくれて、絵を描くことが以前よりも楽しくなりました。参加して本当によかったです。

エコドライブ体験会

エコドライブは安全運転

西澤 昇

50年以上車の運転をしており運転には自信があったのですが、エコドライブ体験をしてみるとエコとは程遠く、自己流、身勝手な運転をしていたことがよくわかりました。今の運転を続けるとガソリン代が年間2万円の無駄、CO₂排出量も300kg増加するという結果に半端ないという気持ちになりました。エコに気を付けて運転すれば交通事故が減



るといふ講師の話にも大変驚きです。平日の昼間の体験会のため参加者が少なく、折角の機会なので大変残念です。職場や地域ぐるみで体験し、一人でも多くの方に関心をもってもらえればと思います。これからは地球にやさしく、車にもやさしく、そして財布にもやさしい運転を心掛けていきたいと思います。

市民講座に参加して

多くのユダヤ人を救った
杉原千畝のお話

ユダヤ人迫害と

杉原千畝さんの話を聞いて

柳町中学校1年

依田 美咲

最初にヒトラーによるユダヤ人への迫害の話を映像を観ました。ですが、話を聞くだけで罪もなれない人が残酷に殺されてしまつ



サマーコンサート
in 城山

城山サマーコンサート

松橋 和子

心待ちにしていた城山サマーコンサート。猛暑の外からの涼しく心地よい室内。ホット一息。定員以上の参加者にびっくりしながら、これからの「音色」にわくわく。



たのだと悲しくなりました。特に、人体実験をされてお腹が膨らんでしまった子どもたちの写真を観た時は、同じ子どもとして、胸が苦しくなりました。

杉原千畝さんのビザの話は小学生の時に校長講話で聞き、知っていましたが、迫害の詳しい話を聞いた今では、ユダヤ人を何千人も救い、人の命を一番に考え行動を起こしたすごい人だと、さらに感じました。リトアニアでは、千畝さんは有名なのに、日本ではあまり知られていないので、もっと広まつてほしいと思いました。

一部、二部の幅広い選曲。一部、お三方の歌にも、演奏にも、ドレスにも感動の連続。皆で一緒に唄った「みかんの花咲く丘」。メロディオンも懐かしい音色で加わる曲。「待たれよ！」の一声から始まった「真田丸」。映像が浮かんでくるようでした。二部、お三方のドレスに一同「オー！」もちろん、歌とチェロとピアノのハーモニーは抜群。あつという間のとて、とても楽しい時間でした。全てに感謝です。次のコンサートが待ち遠しい！

城山史跡巡り
ウォーキング講座
第1回 10月2日(火)
13時半～・ウォーキングの基礎
第2回 10月24日(水)
10時～・第一地区の史跡巡り
第3回 11月2日(金)
10時～・第二地区の史跡巡り
◎加費 3回とも無料
共催：第一・第二地区住民自治協議会

第5回 あひるくらぶ
親子で
パッチワークの箱作り
牛乳パックを使って
かわいらしいパッチワークの箱を
作りませんか？
10月6日(土)
10時～12時
参加費：無料

Let's
肩こり解消体操
■五十肩に関する
お話と簡単体操■
9月27日(木)
14:00～15:30
受講料 無料

段ボール箱で
生かみサイクル
共催：長野市生活環境課
9月20日(木)
午後2時～3時30分
先着順：30名

9月からの
市民講座
等の
ご案内
※詳しくは回覧板を
ご覧ください

足もとから知る

わが町の成り立ち

連載② 鐘鑄堰を歩く(1)

戸隠地質化石博物館

田辺 智隆

長野市街地の中心部は、裾花川の氾濫時に運んだ土砂がつくる「扇状地」の上に発達しました。稲作がはじまると水が大量に必要なため、扇状地上に多くの用水路（堰・せぎ）が人の手によってつくられました。

その中で、古い歴史を持つと考えられるのが鐘鑄堰（鐘鑄川）です。妻科で水を取り、市街地中央部を東へ流れ、三輪・吉田方面、さらに南堀付近まで続きます。鐘鑄堰から分水する用水路も多く、この堰の古さや重要性がわかります。つくられた年代は不明ですが、鎌倉時代の一遍聖絵にも描かれました。平安時代にはできていたものと思われ、地形的にみると、この鐘鑄堰は高低差がとてもなく、かなり無理をして作ったことがうかがえます。日照りで水が不足した際は、この用水の利用を巡って深刻な水争いになったという記録が残っています。

現在は、里島発電所取水するようになったのですが、かつての取水口が裾花川に残っています。ここで採取された水は、妻科地区の段丘崖にそって東南東へ流れ、妻科神社の南側を流



裾花川水取り入れ口



妻科の暗渠※になる場所

※暗渠（あんきよ）地下に設けた水路

れます。そして県議会公舎の北で、流れを北に変え、長野裁判所の南で暗渠（地下水路）となります。県庁前通りの地下をくぐり、ひまわり公園の南側から市立図書館の前を通ります。ちなみに、この東西の通りを「鐘鑄川通り」と呼んだそうです。そして、地下を流れる鐘鑄堰は「大門南交差点」で中央通りを横切ります。そして東町の武井神社へと流れ、再び地表を流れるようになります。

この鐘鑄堰を暗渠化する工事は、大正時代に中央通りを10間幅に拡張したり、戸隠に貯水池をつくって上水道を整備したりして、長野市が発展する基礎ができたのとほぼ同じ時期に行われました。当時の基幹産業である「米作り」を支えた用水と市の発展を願った一大事業の痕跡でもあります。中心市街地の地下に、水を求めた昔の人々の願い、市の発展のために地中化を決断した人々の思いが、ひっそりと存在しているのです。

シリーズ 我が町 花咲町



花咲町区長 松山 嘉道

花咲町に住居を構え20数年、若輩者の私が町のことをさほど知らずして「わが町」の原稿を書くことは如何なものかと先輩諸氏に言われそうです。

花咲町と聞けば年長者は裁判所若しくは裁判所跡地、そして国家公務員宿舎を思い浮かべると思います。

『長野市誌』によると明治19年（1886）頃長野始審裁判所（後に長野地方裁判所と改称）が現在の花咲町に設置されました。当時周辺は畑のみで一軒の家も無かったそうです。同じころ若松町から長野西高までの道路が開通し、ぼつぼつと市街地が形成され、裁判所を含む一帯を長野町の区として新設された「花咲町」が発足したようです。

裁判所では裁判と登記事務がとりおこなわれ、大正から昭和にかけて花咲町並び



旧裁判所



現在の旧裁判所並びに国家公務員宿舎跡

に桜枝町には10数名の弁護士が事務所を構えていたそうです。昭和41年（1966）裁判所が旭町に移転し、その跡地に国家公務員宿舎が建設され、多い時には200世帯近く居住されておりました。2年前その宿舎敷地の一部が売りに出され、国有地から私有地となり、昨年その半分ほどに駐車スペースの広いコンビニが出店しました。花咲町には日用品や食料品を販売する商店が無かったため、町民総じて歓迎しました。さらに今年にはいり、残りの土地について、6区画の分譲地として売りに出され造成工事が進められています。しかし、花咲町全体の世帯数の3分の2以上が国家公務員世帯であり、これからは花咲町は国家公務員の街であることには変わりはないようです。

城山公民館 歴史シリーズ 城山公民館本館南「信濃招魂社」跡

城山公民館本館



ノ士民敵愾二死スル者百四十余人：(略)：地ヲ長野ノ城山ニトシ一社ヲ創立シ其ノ英靈ヲ招請鎮祭シ以テ永ク将来ニ伝ヘ(以下略)」とあり、西南戦争県下戦死者140余名を祀る神社として建てられました。

その一角に、城山公民館第二地区分館横の道路に並行して、小さな石の階段があるのをご存じでしょうか。その小さな石段を上がると両側に、真ん中に四角い穴が開いている丸い石が地面に埋められています。そこを通り過ぎると、平らな土地が開け、その正面に再び石段があり、更に、一段高い平らな場所に出ます。

ここは、明治14年(1881)9月に創建された信濃招魂社跡です。招魂社とは、「幕末以来王事戦争事変等斃れた者の英霊を慰むる為に設けられた一種の神社」(『国史大辞典』より)のことです。丸い石の上には、鳥居がありました。

明治42年(1909)5月7日の「信濃毎日新聞」の記事に「長野市の招魂祭」という見出しで、次のように記されています。「長野市軍人同志会主催で5月5日夜から新田町裁松院に会員100余名が集合し、楽隊を先頭に順路城山招魂社に参拜。6日午前8時から招魂社に参拜後、城山館で神酒、余興、煙火あり。午後6時より三幸座(現在の善光寺北側にある写真館の南辺り)で、遺族1800人余名を招

待し、石本一座の盛劇を鑑賞した」と、当時の招魂祭の賑わいを伝えていきます。

その後、昭和14年4月に招魂社は護国神社と改称しますが、信濃招魂社の護国神社名変更は不許可となりました。それは、護国神社は一県一社を原則としており、松本市に設置されたためです。従って、現在も正式名称を信濃招魂社と言います。

昭和18年、現在の動物園の北側に遷座しました。太平洋戦争中は、出征する前に必ず信濃招魂社に参り、中央通りを行進し、長野駅へ向かったそうです。

昭和47年、現在の社殿が建設され今日に至っています。

城山の地は、西に善光寺があり、善光寺は亡くなった方



あちこちスナップ

今年の夏は見なれた数字?

との出会いの寺として、昔から多くの参拝者が全国から集まっています。また、境内に忠霊殿があるのは、全国でも珍しいそうです。いにしへの歴史をたどってみると、この城山の地は、「鎮魂の場所」であったことが分かります。

今では何もない信濃招魂社跡に立つと、芭蕉の句「夏草や兵どもが夢の跡」が浮かんできます。平和の礎となられた人々への祈りがこの地で行われていたということ。二度と繰り返してはならない戦争の時代に、多くの市民がそれぞれの思いをもって、この地に立つていったということ。忘れてはいけない大切な場所であることを思わされます。

ぜひ、城山公民館南側の信濃招魂社跡を訪れてみてください。

はじめまして、4月から編集委員をやらせていただいています。今回の特集は「防災」。以前、長野県神城断層地震で被害にあった方にお話をうかがったら、「あのおばあちゃんはお角の部屋に寝ているはず」「あのうちにフォークリフトがあるなど、地縁を最大限に生かした近助」が死者ゼロにつながったと話してください、地域を学び、人とつながることの大切さを感じました。公民館活動がその一助になりますように。

(山口)

編集後記

城山公民館図書 新刊図書のご案内

※他にもご希望の本がありましたら、お問い合わせください。

- | | |
|-----------------------|--------|
| 「熟れた月」 | 宇佐美まこと |
| 「きつねうどんためきうどん」 | 古内 ヨシ |
| 「飛田和緒の朝にらくする春夏秋冬のお弁当」 | 飛田 和緒 |
| 「長く高い壁」 | 浅田 次郎 |
| 「イザベルに薔薇を」 | 伊集院 静 |
| 「死の島」 | 小池真理子 |
| 「雨と詩人と落花と」 | 葉室 麟 |
| 「罪人が祈るとき」 | 小林 由香 |
| 「魔力の胎動」 | 小野 圭吾 |
| 「風は西から」 | 村山 由佳 |
| 「カットバック」 | 今野 敏 |